

認定こども園・幼稚園・保育園の事業者向け

開業&運営

人材採用&集客手法

現場の様子

わずか2時間の動画で すべてわかる

# 児童発達支援・放課後等デイサービス オンライン視察セミナー

事業責任者育成に関する内容を含むため  
必ず事業者ご本人がご参加ください



## 特別ゲスト講演

株式会社LaLaLand Education  
代表取締役  
井上 芙美 氏

開業わずか4カ月で  
売上250万円/月  
達成

定員10名で  
利用者30名以上！  
キャンセル待ち  
多数

保育業界から  
続々  
新規参入！

☞このような事業者の方はぜひご参加ください！

- 保育所の利用児童が減少するといわれる2025年以降に備え、既存事業と相性がよい新規事業を探している
- 現在、保育士不足に悩んでいる
- 安定して収益アップできる事業を探している
- 児童発達支援・放課後等デイサービスに興味がある
- 園の運営を通じ、障がい児の受け入れ先を作りたいと考えている

児童発達支援・放課後等デイサービスオンライン視察セミナー お問い合わせNo. S123323

【オンライン開催】

2025年2月7日(金) 13日(木) 20日(木)

2025年3月3日(月)

13:00~15:00(ログイン開始:開始時刻30分前~)

✓セミナー参加者だけの特典！

◎業界専門のコンサルタントによる無料相談！  
貴園の現状に応じた新規事業展開の方法を  
ご提案いたします！

開催日時

主催

サステナブルなカンパニーをもっと。  
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

当社ホームページからお申込みいただけます。

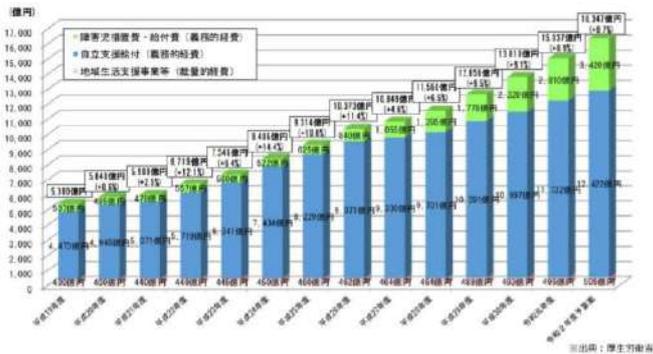
船井総研ホームページ <https://www.funaisoken.co.jp>(右上検索窓に「お問合せNo. 123323」をご入力ください)



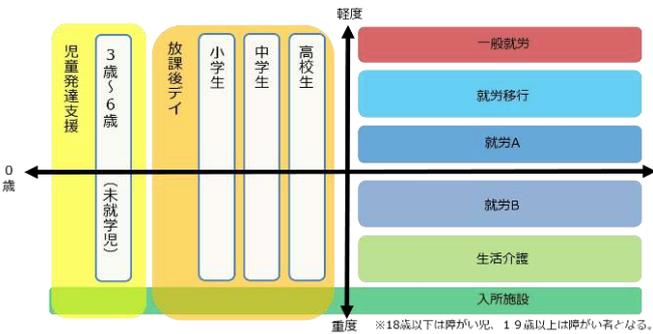
# 障がい児支援事業とは

増加する一方の障がい児。  
地域に「いま」最も求められている  
「児童発達支援・放課後等デイサービス」

## 障がい福祉事業の市場規模



## 障がい福祉事業の全体像



障がい福祉事業は、0歳〜65歳未満を対象に各年代・重症度ごとに業態が存在しており、放課後等デイサービスの利用を終了した方は、就労継続支援や就労移行支援といった、18歳以上向けのサービスを継続して利用できる。事業者側としては18歳以上向けのサービスを整備し、子どもから大人まで切れ目のないワンストップサービスすることで、より長いライフタイムバリューを実現できる。

## 障がい福祉事業の市場規模

ライフサイクル	導入期	成長期	成熟期	転換期	安定期
高齢者人口	少ない	大幅増加	増加	安定	安定
市場規模	小さい	拡大	ピーク	縮小	縮小
展開規模	小型	複数化	複合化・専門化	大型化・専門化	適正化
競合企業	ほとんどなし	増加	多い	減少	減少
マーケティング目標	市場拡大	市場浸透	シェア拡大	生産性の確保	新しい切り口の発見
特徴	市場未成熟	市場の急拡大	市場の成長鈍化	生き残り競争	市場安定
お客さま視点	目新しい	私も欲しい	品質の良いもの欲しい	他人とは違うもの欲しい	価値観に合うもの自分だけのもの

保育事業者が直視せざるを得ない  
2025年問題。保育事業の運営がより困難に。  
保育所を利用する児童は2025年にピークを迎え、それ以降は減少していくことが見込まれています。  
今後、あらゆる保育事業者が淘汰される中を生き残っていくために、新たな事業分野に注目が注がれています。それが「児童発達支援・放課後等デイサービス事業」です。

## 増加する障がい児

障がい児の数は年々増加し、約34.5万人、全児童の約7%に上るといわれており、さらに増加していくといわれています。

障がい福祉事業の市場規模は、障がい児・者の増加に合わせて直近の13年間の3倍に伸び、特に児童発達支援・放課後等デイサービスは令和元年から令和2年度にかけて13.3%伸長しています。

## 抜群の収益性

児童発達支援・放課後等デイサービスは、保育園・幼稚園を運営されている皆様にとって親和性の高い事業であるばかりか、子どもから大人まで切れ目のないワンストップサービスを構築するうえでの布石となり、社会性・収益性に富んだ事業展開が長い期間で行えます。児童発達支援・放課後等デイサービスは、年間売上3,600万円、営業利益1,000万円収益性の面でも非常に優れています。

後発の参入でも問題なし！  
その理由とは？

そんな児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所数は、全国で20,000カ所を超える勢いで増加しており、過当競争になりつつあります。

「今から参入するにしても、後発だから難しいのでは？」とお感じかもしれませんが、現在、児童発達支援・放課後等デイサービス業界で問題となっている点として、一定時間、児童を預かるだけのいわゆる「預かり型」が殆どを占めており、本来求められている社会的自立が促進されないということが挙げられます。

後発でも、「サービス品質」さえ保証できれば、他社との明確な差別化につながり、十分な集客が可能なのです。次ページからは、皆様と同じく、保育業界から児童発達支援・放課後等デイサービス事業へ参入された成功事例をご紹介します。

保育事業から参入後、定員10名の施設で  
わずか4カ月で利用者30名超！キャンセル待ち多数！

成功企業  
紹介

## 株式会社LaLaLand Education について

児童発達支援・  
放課後等デイサービス事業所  
アトリエGift

## 事業内容 DETAILS

保育施設の運営・インターナショナルスクールの運営・英語教育事業  
児童発達支援・放課後等デイサービス事業

神奈川県横須賀市で、保育・学童機能付きの営業教育を実践。身体機能や認知機能の基礎が構築される「ゴールデンエイジ」といわれる年代の教育のほか、保育園と学童の一体化、一貫教育をめざす。

## これまでの展開 HISTORY

2013

神奈川県横須賀市でバイリンガルスクールを立ち上げる。  
利用者3名の状態からスタート。

2017 ~  
2021

利用者総数が200家庭以上となり、新拠点へ移行。  
逗子、戸塚にて認可保育園を開園。2020年・2021年には  
認可保育園ララランド井土ヶ谷、ララランド大倉山、企業  
主導型保育園も展開。

2022

横浜市戸塚区に1号店となるアトリエGiftを開所  
定員10名の事業所で、わずか4カ月で30名超の  
児童を集客。2事業所目となるアトリエGift  
Littleを開所。  
さらなる事業所展開を目指して活動を続けている。

# 特別インタビュー

保育業界から障がい児支援の領域へと進出し、横浜市を中心に児童発達支援・放課後等デイサービス事業を展開されている株式会社LaLaLand Education。どのように障がい福祉事業と出会い、立ち上げ、成功に導かれたのでしょうか？今回は、代表取締役の井上芙美氏を特別ゲストとしてお招きし、インタビューを行いました。

## 当時抱えていた課題

インタビュー  
船井総合研究所 福祉・保育チーム  
リーダー 藤光孝法



藤光：児童発達支援・放課後等デイサービスをご存じになる前、保育事業を運営される中で、なにか具体的な課題があったのでしょうか？  
井上氏：認可保育園、認可外保育園共に、現場からグレーゾーンの子もたちの対応の悩みを聞くことが多かったのです。クラス運営がうまくいかない、大好きなクラスの子もたちの中でやはり集団について来られない子がいて、保育者も心を痛めていることが多かったです。ポジティブな課題解決が必要だと当時感じていました。



## 児童発達支援・放課後等デイサービスとの出会い

藤光：児童発達支援・放課後等デイサービスについては、どのようなきっかけでご存じになりましたか？  
井上氏：そのような課題を感じていたところ、放課後等デイサービス開設のセミナーのお知らせが届くようになり、近隣に施設が多く出来始めました。それに、運営する認可保育園で、療育手帳を持った子どもたちが通ってくれていることもありました。インターナショナルスクールに通っている外国人の子どもたちの多くが、何らかの療育サービスを当たり前のように受けていて、隠すこともなく身近なサポートとして利用しているのを見てきたので、そのうち日本でもそういう時代が来るのではないかと感じていました。



## 療育内容について心がけたこと

藤光：そうだったのですね。とはいえ、初めて取り組まれる事業です。サービス内容、いわゆる「療育内容」を作るのは大変だったのではないかと思います。療育内容どのようにして作られたのでしょうか？  
井上氏：そうですね。初めてでしたので時間は掛かりましたが、保育事業を運営していた頃からグループ全体で大切にしていた、『意思』や『個性』を大切にするコンセプトを療育にも取り入れました。一人ひとりの特性・個性を大切にすることは既存の児童発達支援・放課後等デイ事業者も皆取り組んでいる内容なので、差別化を図るために、療育内容に英語を導入しました。グループ全体でも外国人との交流や英語を導入していますが、一貫して、英語教室・英会話教室で習う英語とは一線を画すように心がけています。  
藤光：具体的にどのような点が一線を画するポイントなのでしょうか？



井上氏：子どもたちには、大人にはない特別な能力が備わっていて、大人のようにわからないと前に進めないなんてことはないんです。わからなくても頭の中にある無限大の想像力を駆使して、言葉をつないでいき、無意識でつないだ言葉は、子どもたちの心のなかに残り、言葉という力になるという信念があり、より自然に英語に触れ合えるようにしています。療育のプログラムに外国人の先生と一緒に取り組むことで、英語やグローバルマインドを身につけていけるようにしています。

藤光：英語を全てを理解し、使いこなせるようになるということだけをゴールとせず、子どもだからこそ持っている感性を活かすことで、より自然に英語に親しめる環境作りを行われているということですね。

# 事業開始後の様子

井上氏：英語や外国人の先生との交流は、保護者からものすごく反響があります。また、体験活動も好評。考え方に共鳴してくれる利用者、スタッフもすごく多い。グループの保育園にも相談を受けるために回ったり、困っていることがあれば助けられるような支援も導入しており、既存の園からの評判も良いですね。定員10名の施設ですが、利用者数はすでに30名を超えていて、キャンセル待ちも出てきています。



## 業界への想い

井上氏：海外では、「障がい」のことを「特性」、その人の個性と捉えてもっと大らかに過ごせているように感じます。たくさんの方が何らかの療育をもっと身近に、気負いなく、当たり前のように受けられる社会になるといいなと感じています。英語教室や英会話教室で行う英語とは違うアプローチ方法を取り入れていると表現しましたが、「勉強」というよりも、英語や外国人、世界が身近に感じられるような方法をしっかり定着させていきたいと思えます。

藤光：障がいのある方は、学生のうちに十分なトレーニングを積めないまま大人になってしまい、大幅に制限されてしまうことが多いです。幼いうちから英語を身近に感じられたら、たとえ必ずしも英語を使うような職に就かずとも、将来的にも役立つ大きな武器を手にするにもなりますね。



## 今後の事業展開

井上氏：エリアを絞り、放課後デイサービス、児童発達支援を広げていきます。すべての子どもたちが幸せにならなければ意味がないと考えているので、自園やグループ内だけではなく、近隣や他園の支援になるようなこともしていきたい。英語や体験事業などをはじめ、グローバル教育や人材に関わる事業も展開し、子どもたちの選択肢を広げてたり、人種や言葉をはじめいろいろな違いがあっても共に喜び、共に成長していく場所をつくっていききたいですね。

いかがでしたでしょうか？株式会社LaLaLand Educationは、さまざまな紆余曲折を経ながらも独自の療育を追求された結果、定員10名のところたった4ヵ月で契約者30名を達成されました。キャンセル待ち多数の施設を作り上げ、さらに展開を進められています。ここまでお読みいただいた事業者の皆様も、様々な立場の方がいらっしゃると思いますが、どのような場合においても、地域でお困りの児童の方に向けた事業を展開されるうえで成功していただきたい一心でご紹介をさせていただきました。

## 園の運営ノウハウだけでは不十分！

新規参入するうえで、確実に集客するための「商品」を作ることは、増加の一途を辿る児童発達支援・放課後等デイサービス事業で成功するために必要不可欠です。しかし残念ながら、障がいについての研究と対応策が日夜研究されており、他の事業者も日々療育の研鑽を進めているため、これまで皆様が運営されてきた保育園・幼稚園の運営ノウハウを当て込むだけでは通用しません。明確に通用する療育内容の開発には、どのくらいの時間が掛かるのでしょうか？これには場合によって、1年以上の期間を要します。無尽蔵に時間と資金があるわけではないですから、ここまで時間を掛けてしまっは、たちまち運営が立ちいかなくなります。

「新規参入を考えているが、時期や内容は未定」、または  
「既存事業所の集客力をUPさせたい」という事業者の皆様へ

# 法人個別の集中研修で、 児童発達支援・放課後等デイサービス運営に必要な「専門療育」を導入できるチャンス

「他と差別化できる、商品力のあるサービス内容」を手にする方法  
その答えは、数百に及ぶコンサルティング事例と成功モデルの  
掛け合わせにあります

児童発達支援・放課後等デイサービスの業界には、体操教室や宿題請負のようなスタイルの療育が増えてきております。しかし実際には、将来の自立に役立つ内容とは必ずしも言い難く、競合も増加しているため、明確な差別化にもつながりにくいのが現実です。

船井総合研究所では、今回ご紹介した株式会社LaLaLand Educationの療育モデルをはじめとして、「運動学習特化型モデル」や「体操モデル」、「就労準備型モデル」など、さまざまな療育モデルの研修先をご用意しております。

私達はこれまで数百に及ぶ児童発達支援・放課後等デイサービスの立ち上げ・活性化の経験を持ち、多くの成功事例と失敗事例を蓄積してまいりました。

株式会社LaLaLand Educationが努力の末に開発されたような療育内容を研修で体得いただいたのち、集客施策・人材育成・運営施策を掛け合わせることで、より盤石な事業運営につなげることが出来るでしょう。

「一体何から着手すればよいのか？」「うちの法人には一体何が向いているのか」

本セミナーでは、ご参加いただいた方に限定で「無料経営相談」を承っております。このような疑問をお持ちの方はぜひ、無料経営相談をご活用いただければと思います。

## 最後にコンサルタントから皆様へ

ここまでお読みいただきありがとうございました。

このレポートでは、株式会社LaLaLand Educationの児童発達支援・放課後等デイサービス展開事例を紹介させていただきました。

皆様のような意欲のある事業者であれば、すぐに実現できるものばかりです。これまでに多くの障がい福祉事業者のコンサルティングに関わって参りましたが、サービスの差別化やコンセプト作りに悩まれている方が非常に多いのが現状です。最短で成功するためには、力を入れるべきポイントに専念して、スピード感をもって結果を出すことです。そうすればサービス内容の構築、早期黒字化、そしてスタッフの育成に至るまで、早期に達成することができます。

児童発達支援・放課後等デイサービスの展開は、保護者および関係者の望みであり、障がいのあるお子様の将来的な自立へとつなげるために必要不可欠です。

今回のセミナーでは「児童発達支援・放課後等デイサービスの成功」を実現するための方法をお伝えします。

皆様より少し先に事業展開をし、順調に業績アップしているゲスト講師をお招きし、**たった約3時間で事業展開のポイントが分かる**ようにセミナープログラムを構成しております。一見の価値があることは間違いありません。



株式会社船井総合研究所  
福祉・保育チーム  
リーダー 藤光孝法

無料経営相談は、本セミナーにご参加いただいた方限定の  
特典になります。セミナーをお聞きになり、ぜひご検討ください！

# 児童発達支援・放課後デイ オンライン視察セミナー

## 第1講座

### 保育事業者がいま参入すべき「障がい福祉業界」の動向

現在、保育事業の経営者が注目を始めている児童発達支援・放課後等デイサービス事業。その現状を解説いたします。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育チーム 納村 彩花



## 第2講座

### 児童発達支援・放課後等デイサービスの成功モデル事例

保育事業から児童発達支援・放課後等デイサービスへの新規参入を果たし、独自コンセプトの展開に成功している株式会社LaLaLand Educationの成功事例をご紹介します！現場の療育動画とともに解説いたします。

株式会社LaLaLand Education 代表取締役 井上 美美氏



## 第3講座

### 児童発達支援・放課後等デイサービス事業成功のポイント

児童発達支援・放課後等デイサービスの集客・採用・店舗展開の成功ポイントをご紹介します！

株式会社船井総合研究所 福祉・保育チーム リーダー 藤光 孝法



## 第4講座

### 本日のまとめ

今日のセミナーのまとめを解説。明日から取り組むべきことをお伝えいたします。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育チーム リーダー 藤光 孝法



## セミナー参加者特典！無料経営絵相談のご案内

セミナー終了後、質問や疑問点などに対して個別にお時間を設定させていただきます。今後の採用戦略や事業展開に向けた具体的な内容もその場でお答えさせていただきます！是非お申込みください。

### 開催日時

2025年2月 7日(金) 13:00~15:00  
2025年2月13日(木) 13:00~15:00  
2025年2月20日(木) 13:00~15:00  
2025年3月 3日(月) 13:00~15:00 (ログイン開始：開始時刻30分前~)

### 参加費用

一般価格：20,000円（税込22,000円）/一名様  
会員価格：16,000円（税込17,600円）/一名様

### 申込期限

・銀行振込：開催日6日前まで  
・クレジットカード：開催日4日前まで  
※祝日や連休により変動する場合がございます。

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン（旧：FUNAIメンバーズPlus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります

### 【年末年始休業のお知らせ】

2024年12月26日正午~2025年1月7日まで  
※休業期間中は電話が繋がらなくなってまいります。  
※Webからのお問い合わせには1月8日以降順次回答させていただきます。  
※なお、受講申込はWebより24時間受け付けております。  
ご不便をお掛け致しますが、何卒ご了承くださいませ  
ようお願い申し上げます。

## お申込みはQRコードの読み取りが簡単です！

■お申込みに関してのよくあるご質問は、「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込み <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/123323>

TEL：0120-964-000(平日：9:30~17:30) お問い合わせNo S123323

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。  
また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください  
Copyright © 2024 Funai Consulting Incorporated All rights reserved

船井総研セミナー事務局 E-mail：seminar271@funaisoken.co.jp

